

以下の文章について、60字以内（句読点、「」は1文字）に要約しなさい。

※数字やアルファベット表記は2文字でひとつの枠に記入しなさい。

（例：「2023年」→「2023年」）

1 「JAFからのお願い」

先日、車の中から猫の鳴き声がすると、救助要請の連絡がありました。隊員が現場に到着すると、通報者の車から「ニャー、ニャー」と小さな声が聞こえました。鳴き声を頼りにボンネットを開けると、数cmほどの機器の隙間からパッチリと愛らしい瞳の子猫が顔をのぞかせました。救出された子猫にケガはなく、通報者は安堵していました。猫に絡んだ救助要請は、毎年6月になると急増します。ボンネットの猫に気付かずエンジンをかけると、発電機やベルトに巻き込まれて猫の死傷や、機器が破損し、車の故障につながります。JAFでは、乗車時にボンネットを軽くたたき猫バンバン、エンジン始動前のクラクションを事故防止の対策としておすすめしています。

（模範解答）

JA	F	で	は	車	の	中	に	隠	れ	た	猫
と	車	を	守	る	た	め	、	ボ	ン	ネ	ッ
ト	を	た	た	く	猫	バ	ン	バ	ン	、	エ
ン	ジ	ン	始	導	前	の	ク	ラ	ク	シ	ヨ
ン	を	お	す	す	め	し	て	い	る	。	

（59字）

2 「ごはん外来」

小児科で子どもの診察をしていると、離乳食を食べてくれない、体重が増えないと不安をこぼす保護者が多くいます。子ども自身の食べる意欲が育っていないことに危機を感じ、今年、ごはん外来を開設しました。子どもの食べない原因はさまざまで、食事風景を動画で撮影してもらうなど、健康状態や状況をきめ細やかに問診をしています。中には薄いおかゆと野菜のペーストのメニューの時に、子どもはもっと欲しがって泣いても育児雑誌で示されていた目安量しか与えていない保護者もありました。外来では、食の好みや必要量は子どもによって違うことなどを分かりやすく指導します。マニュアルに振り回されることなく、子どもが楽しく食べられる幸せな時間にしてほしいと願っています。

（模範解答）

子	ど	も	の	食	を	支	援	す	る	ご	は
ん	外	来	を	開	設	し	た	。	マ	ニ	ュ
ア	ル	に	振	り	回	さ	れ	ず	、	子	ど
も	に	と	っ	て	食	事	を	楽	し	く	幸
せ	な	時	間	に	し	て	ほ	し	い	。	

（59字）